

# 学校法人 村上学園 MURAKAMI GAKUEN

二〇二一年(令和三年)七月 日発行  
発行元(発行責任者)  
学校法人村上学園 法人事務局  
参事(広報担当) 寺川 誠  
東大阪市西堤学園町三十一  
電話 〇六六七八一―二四四四  
URL <https://www.murakamigakuen.jp/>

### ☆紙面案内

- 1面: **🏆**オリンピック出場  
清水選手・常山選手
- 2面: 頑張っています
- 3面: 七夕まつり(附属幼稚園)  
授業でのICTの活用  
「あんしん」のたわごと他
- 4面: カブトムシの奇贈  
新しい仲間が入園しました  
編集後記

## 東京2020オリンピック出場決定

おめでとうございます！



空手「形」

清水希容選手

バドミントン

常山幹太選手

シングルス

敬愛高等学校卒業  
東大阪大学  
柏原高等学校卒業



シングルスへの出場が決定した常山幹太選手(2014年度東大阪大学柏原高等学校卒業)が、六月二十八日(月)に来校、グラウンドにおいて壮行会を行いました。バドミントン競技は、七月二日〜八月四日まで、武蔵野の森総合スポーツプラザで開催されます。本校卒業生のオリンピックへの出場は、ロンドンオリンピックに常山選手と同じくバドミントン競技で、川前選手が出場して以来となります。おめでとうございます。これまでの練習の成果が表れたものと思えます。

東京オリンピック出場選手が決定されてきています。本学園卒業生の中から現在のごころ、清水希容選手(東大阪大学敬愛高等学校卒業)が空手「形」で、常山幹太選手(東大阪大学柏原高等学校)がバドミントンシングルスで出場することが決定しました。

東京オリンピック、バドミントン競技男子

「本日は、このような壮行会を開いていただき本当にありがとうございます。東京オリンピックでは、今までお世話になった方々



6/28 常山選手のオリンピック出場壮行会(東大阪大学柏原高等学校)

## 出場選手の競技日程

### ◎バドミントン男子シングルス

出場選手: 常山幹太選手

7/24~7/28 シングルス予選ラウンド

- ・1グループ3名による予選ラウンド
- ・グループはA~Pまでの14グループ
- ・常山選手は、グループIに

7/25 10:40~

対 PAUL Georges Julien (MRI) 戦

\*各グループ1位のみ、決勝トーナメントへ

7/29 17:00~ 決勝トーナメント1回戦

7/31 9:00~ 準々決勝

8/1 13:00~ 準決勝

8/2 20:00~ 3位決定戦

決勝戦

### ◎空手「形」女子

出場選手: 清水希容選手

8/5 予選ラウンド~決勝戦 開催

10:00~ 予選ラウンド

\*A・B各プール上位3名が

ランキングラウンドへ

【ランキングラウンド】

11:25~ プールA

11:37~ プールB

\*A・B各プール1位の選手が

決勝戦に進み、他の選手は

3位決定戦へ

19:30~ 3位決定戦1

19:40~ 3位決定戦2

19:50~ 決勝戦

**\*金メダルの期待がかかる競技**



清水選手の出場する空手は、琉球王朝時代の沖縄を発祥とする武術・格闘技です。一九二〇年代に沖繩から日本全国に伝えられ、第二次世界大戦後に世界に広まってきました。空手の競技には大きく分けて「形」と「組手」があります。

最後に、生徒会長とバドミントン部部長から激励の言葉と、応援の気持ちを込め、花束と美術コースの生徒達が描いた作品『やっつたれ幹太』を手渡しました。

「空手」は、八月五日〜七日武道館を舞台に開催されます。清水選手の出場する「形」は、五日に、予選・準決勝・三位決定戦・決勝が行われます。ぜひ応援をお願いいたします。空手「形」は、ここ数年、男女とも日本が世界のトップをキープしています。女子では、東大阪大学敬愛

愛高校出身の清水希容選手が他を圧倒する勢いがあります。この種目での**金メダル獲得**の期待がかかります。

競技としての形の見どころは、突きや蹴りの力強さやスピード、リズム、バランス、パワーなどであるが、動きがブレないこと、キレと迫力があること、そして技の意味を正しく表した美しい流れがあることも評価のポイントになる。緩と急、強と弱、そして集中。仮想とはいえ敵と戦うことを前提とした演武であることから、相手を倒す意気込みが伝わってくるかどうかに注目。演武である形は、仮想の相手に対する攻撃と防御で構成され、それが一連の流れとして組み立てられている。一度行った形は同じ試合では二度と使えないため、選手は予選から決勝まで勝ち上がっていくために四種類の形を身につけて臨む。しかし、それぞれの選手には得手不得手があると同時に、自分が最も得意とする形をどこで使うかが駆け引きとなる。早く使ってしまったら上位の選手との対戦では使えない。決勝まで使わずに温存しておこうとすると、それまでに負けてしまう可能性がある。その選手にとって全力で勝負すべき対戦が、必ずしも決勝ではないことがあるのだ。形の種類を選択する選手の仕事・駆け引きにも注目しよう。(東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会より)

頑張っています!! 東大阪大学敬愛高等学校 東大阪大学柏原高等学校

23年連続 インターハイ出場  
バドミントン部(東大阪大学柏原高等学校)



東大阪大学柏原高等学校バドミントン部は、4月26日～6月13日の間開催された第75回大阪府高等学校春季バドミントン競技会兼2021年度全国高等学校総合体育大会大阪府予選に出場しました。結果、学校対抗では参加校数99校中の頂点(優勝)に輝きました。これは、23年間連続しており、大阪府下では、向かうところ敵なしの状態が継続されています。一方、個人戦においても、「シングルス」「ダブルス」ともに優勝から4位までを独占するという快挙を成し遂げています。

この結果は、バドミントンコートが9面とれる専用の体育設備があることや体育館での練習以外に毎日体づくりのために走

り込むなど、自ら主体的に取り組む姿勢や厳しい練習の成果が繋がっているものと考えています。

8月8日～13日に富山県高岡市で開催される全国総合体育大会(インターハイ)に学校対抗、及び個人戦(シングルス・ダブルス)ともに出場しますが、日本の頂点目指し、日頃の練習の成果を十分発揮して頑張ってもらいたいと思います。期待しています。

「第75回大阪府高等学校春季バドミントン競技会兼2021年度全国高等学校総合体育大会大阪府予選」の結果は以下のとおりです。

|                 |                 |       |                 |          |
|-----------------|-----------------|-------|-----------------|----------|
| ◎学校対抗 <b>優勝</b> | ◎個人の部 <b>優勝</b> | 石神    | ◎個人の部 <b>優勝</b> | 犬嶋・野村    |
|                 | シングルス           | 2位 川畑 | ダブルス            | 2位 石神・小原 |
|                 |                 | 3位 池田 |                 | 3位 小山・萩原 |
|                 |                 | 4位 萩原 |                 | 4位 川畑・池田 |

6月12～13日、RACTABドームにおいて、第70回全国高等学校柔道選手権大会大阪府予選会が行われ、東大阪大学敬愛高等学校柔道部(女子)、東大阪大学柏原高等学校柔道部(男子)の選手が参加し、素晴らしい成績を収めてきました。とりわけ、東大阪大学敬愛高等学校は、団体戦では、全ての試合を一人も落とすことなく3-0で勝利し優勝することができました。また個人戦においても、下記のように7階級中5階級で優勝し、全国制覇に向けて一段と弾みがついたものと思います。インターハイでの活躍を期待しています。

一方、男子は準々決勝(対金光藤蔭戦)で、接戦にもつれ込みながら勝利し準決勝にコマを進めたものの、準決勝(対上宮戦)開始までの休憩時間が短く、回復もままならないまま出場し、惜しくも敗退する結果(第三位)となりました。村上学園の柔道団体男女での全国出場を夢見ていましたが少々残念な結果になりました。しかし、個人戦では66kg級に出場した稲垣一也君が優勝し、インターハイに出場することができました。男子選手の頑張りや敬意を表したいと思います。また、この経験を次に活かせるよう努力してください。

東大阪大学敬愛高等学校柔道部(女子)  
東大阪大学柏原高等学校柔道部(男子)

第70回全国高等学校柔道選手権大会大阪府予選会

|                 |           |
|-----------------|-----------|
| ◎団体の部 <b>優勝</b> |           |
| ◎個人の部           |           |
| 48kg級 竹村奈芳      | 3位        |
| 52kg級 宮井 杏      | <b>優勝</b> |
| 57kg級 山本 空      | <b>優勝</b> |
| 63kg級 西森奈花      | <b>優勝</b> |
| 70kg級 渡邊菜月      | <b>優勝</b> |
| 78kg級 川崎千栄      | <b>優勝</b> |
|                 | 藤原天美さん 2位 |
|                 | 増子和奏さん 2位 |



第70回全国高等学校柔道選手権大会大阪府予選会

|          |                            |
|----------|----------------------------|
| ◎団体の部 3位 | ◎個人の部 66kg級 稲垣一也 <b>優勝</b> |
|          | 90kg級 富田公誠 3位              |
|          | 100kg級 新美朱吏 3位             |



敬愛生が、「人命救助」によりJR西日本から感謝状をいただきました! 小沢有希乃さん(総合進学コース一年生)が、下校途中に線路に落ちた人を救助として、JR西日本の方から感謝状をいただきました! 敬愛生がこのような素晴らしい行いで表彰され、嬉しいばかりです。この経験を大切にして下さい!

表彰していただいたあと、非常ボタンの使い方などのことについて教えてもらいました!ご来校していただいたJRの方々、ありがうございました!

「人命救助」によりJR西日本から感謝状贈呈  
小沢有希乃さん(総合進学コース第一学年)



河内瀬桜さん(東大阪大敬愛)4冠獲得

東大阪大学敬愛高等学校陸上競技部三年生の河内瀬桜さんが、試合で四冠を獲得しました。優勝種目は、「400m」「800m」「400mハードル」「4x400mリレー」です。400mハードルでは大会新記録を更新しました。6月17日から始まる近畿大会に出場します。ますますの活躍を期待しています。





## 第38回 七夕まつりを行いました(6/30) (東大阪大学附属幼稚園)



「プログラム」  
 ◎年少組：きらきら星 「たぶたぶ音頭」  
 ◎年中組：きらきら星 「やったれ我が人生」  
 ◎年長組：きらきら星 「花城(はなぐすく)」  
 竹と樽太鼓のアンサンブル

東大阪大学附属幼稚園では、六月三十日～七月二日の三日間、「七夕まつり」を開催いたしました。新型コロナウイルスが収束を見せない中、感染リスクを抑えるため、参加者の分散化を図るとともに、各組の演技終了後には、会場を消毒する等の対策を講じての開催となりました。

保護者の皆さんは、分散開催ということもあり、ゆったりと、子どもさんの成長を参観できたのではないのでしょうか。年中組から始まり年少組、昼食をはさんで午後には年長組の演技がありました。見ていると、子どもたちの成長の様子がよくわかり、とても興味深いものでした。



右：年少組  
「たぶたぶ音頭」  
左：年長組  
竹と樽太鼓のアンサンブル



年中組  
上：きらきら星  
左：「やったれ我が人生」

## 授業でのICT機器(iPad)の活用始まる (東大阪大学柏原高等学校)

村上学園では、今年度よりICTを活用した授業に取り組んでいます。ここに紹介するのは、東大阪大学柏原高等学校で5月20日(金)の第一学年社会科の授業風景です。各人のiPadを用いて調べてきたことを発表している様子です。

「環境問題」をテーマに、調べたことをグループで出し合い討議を重ねました。それらをまとめ、プレゼンテーションアプリ「keynote」を使っ

て発表用資料を作成し、この日の発表となりました。小中学校での経験値の相違から、個人差もありますが、どの生徒も興味を持ち活用しています。今回は、初めてのプレゼンテーションということもあり、緊張している生徒も多く見られましたが、自分たちの言葉で一息懸命説明していました。(東大阪大学柏原高等学校HPより)

東大阪大学柏原高等学校では、ICT教育推進委員会(主担者：内田先生)を推進母体に、各教科やその他教育活動へのICT機器の活用について学校挙げて取り組んでいます。

今後も本紙面で紹介をしていきたいと思っております。



学部、学科も違う一〇名のチューター学生が、準備期間の短い中、企画、飾りの準備など頑張ってくれました。イベント当日は雨が降り続く中、お昼休憩の短い時間ではありま



短冊にはそれぞれの願いを込めて飾り、写真を撮る学生の姿も見られました。終始和やかな雰囲気の中、交流が深められたと思えます。

地域連携推進センター異文化交流室では、二〇二一年七月七日(水)チューターによる留学生の新入生歓迎会並びに七夕まつりを行いました。通年、五月に新入生歓迎会、七月に七夕まつりを行っていましたが、昨年は緊急事態宣言下で残念ながら中止となりました。今年もコロナウィルス感染症の緊急事態宣言のもとオンライン授業になり諦めかけていたが、六月下旬からの対面授業再開を期に同時開催をすることにしました。



## 新入生(留学生)歓迎会と七夕まつり開催 (東大阪大学・同短期大学部)

きびしい生徒の教育を軽視しては、高等学校の発展と未来(生徒募集)は極めて難しいものと思えます。高等学校の一般的評価は、きびしい生徒の諸言動が大きく中学校に伝えられるからであります。

きびしい生徒への対応や具体的指導はきびしい先生への自画像(自分のあらゆる姿)の分析が大切であろうと思えます。また、いわゆる大学進学だけが目標でない両高等学校において、両高校の実態に即する特色ある教育(真に面倒見が良い、きめ細かさの具体的実践)が最も求められます。

そのためには、先生方の心からなる生徒への篤い・念い・思い・訴えなくして、生徒の主体性(やる気)に灯をつける(喚起)ことはできないと思えます。先生の「こんな素晴らしい生徒になってほしい」というはげしい心を生徒に移行することこそ、私たち教師の仕事だと思えます。

生徒の中の教師像について(私の反省から)考えてみますと、先生というのは、言葉としてまことに適当ではありませんが、あえて言いますと、因果な仕事であります。何十人、何百人もの生徒を相手に教えるという仕事をするのであります。しかし、いったい相手に自分がどう映っているか知らないでもやっつけけるものであります。

それに、生徒といっても千差万別、受け取り方は文字どおり様々ではありません。いちいち考えていたら先生の方がおかしくなってしまいかも知れません。それでも先生である以上、生徒たちをおしての自画像(自分のいろいろな姿)といったものに、もっと敏感であることが必要なのではないかと思っております。

## 「あんしん」のたわごと ⑩

### ～ 生徒の中の教師像に敏感でありたい ～

見し(いろいろな具体例から)「先生としての私」を見ることを大事にしたいと私は思うのです。

(故岡崎安伸先生の遺稿より)

その答えは一つです。先生一人ひとりが、自己の中に抱いている「先生観」を今一度分析し、真に生徒の中から学ぶことを発

私たちは、お互いかばい合うため、教育の味にかかわる大切なことをきびしく話し合うことも少ない関係になっっている教師間になっっていないだろうか。また、本當のことを口に出せない生徒との間柄にいつの間にか慣れてしまい、「自分のやってることが一番だ」と思い込む尊大さで、きびしい言い方になります。嫌な臭いを放つまでになっっていないだろうか、そんなことすら分らない自分になっっているのではという強い自己批判が肝要と思うのです。嫌な臭いを出しているも分らないと言ったことまでにならないために、今、何をなさねばと考えることだと思っております。

両高校においても、生徒の学習や生活指導上のいろいろな問題がきびしく存在していることはよく承知しています。また、生徒や親とのトラブルもあります。しかし、先生側に自己認知(自分を知らる)といいますが、「教える」「教えられる」関係の中で、自分の姿や態度が、相手にどう受け取られているかといったフィードバック不測のせいではないかという点も、しっかり考えたいのであります。





## カブトムシ・クワガタムシをいただきました (東大阪大学附属幼稚園)



エントランスに置かれたカブトムシに園児たちは興味津津。カブトムシの角をもって得意げに持ち歩く園児も出てきました。



東大阪大学附属幼稚園に、カブトムシ・クワガタムシの寄贈がありました。寄贈いただいたのは、株式会社リブレ(代表岡野圭助氏 本社堺市中区深井畑山町)からです。リブレからは、毎年カブトムシやクワガタムシを寄贈いただき、園児たちも心待ちにしています。これまでいただいた中には、卵を産み羽化して成虫に育ったカブトムシもいました。今年のカブトムシも新しい命が誕生すればと願っています。

エントランスホールにカブトムシ・クワガタムシの入ったケースを置くことと昼食を終えた園児たちが集まってきました。写真でもわかるように子どもたちは興味津津。カブトムシの角を持ち、自慢げに見せる園児やこわごわ手を出す園児、また外から見ている園児など、エントランスホールは、園児たちの歓声に包まれていました。クワガタムシはオオクワガタなので、挟む力が強く危険なため、見るだけでいいです。



社長の岡野圭助氏に寄贈の動機を聞いてみると、「カブトムシやクワガタムシに触れる機会が少なくなった子どもたちに本物の虫に触れてもらい、子どもたちの喜び姿、笑顔を見たいから」とおっしゃっていました。このカブトムシやクワガタムシは、社長の息子さんが養殖され、ネット通販で販売されているものです。養殖し販売に至るまでには、試行錯誤と多くの苦労があったと聞いています。

### 「株式会社 リブレ」

○代表者：岡野圭助 氏

○住所：堺市中区深井畑山町四二〇一

○営業内容：オリジナルデザインによる  
企画販売(玩具・文具・ファンシーグッズ・生活雑貨事務用品・日用雑貨等)

○URL <http://nohonon.co.jp/company.html>



## 新しい仲間が入園しました

(東大阪大学附属幼稚園)

七月六日(火)午後四時頃、新しい仲間(三頭の鹿)が、東大阪大学附属幼稚園に入園してきました。

本学園の鹿舎には、これまでの主が急逝してから半年ほど不在の状態が継続されていました。草が伸び放題。一頭でも草を食べる動物がいると草も伸びないものだと感じます。新しい仲間を迎えるにあたって伸びていた草を、きれいに刈る作業を園務員さんたちが行いました。

当日、トラックで遠く愛媛県伊予市にある栗の里公園鹿牧場から、5時間ほどかけてやってきました。

翌日、朝から梅雨空で雨がしとしと降り続いていきます。三頭の鹿たちは、鹿舎の外で雨をしのぐように木の下の隅に固まって座り込んでいます。今まで暮らしてきたところは違うので、少し警戒し不安に思っているのかもしれませんが、栗の里公園内の鹿牧場で生活していたので、人には慣れているとのことですが、早く学園の鹿舎になれ、元気に動き回ってほしいと思います。

栗の里公園の鹿について、松山経済新聞に記載されていた記事を紹介いたします。伊予市は県庁所在地である松山市(道後温泉)の近隣地であり、近くに行く機会があればぜひ立ち寄りてみてください。



翌日(7/7)の新しい仲間の様子

栗の里公園鹿牧場

同園の鹿は、花の森ホテル(中山町)の開業に合わせ、新たな観光名所として一九九三(平成五)年に飼育を始めたもの。当初は、鹿の角を漢方に活用する案や、シビエとして提供するなど複数のアイデアが出ていたが、最終的にはふれあい農園のマスケット的存在として長年にわたり親しまれるようになった。当初は敷地面積などの条件から「鹿の飼育頭数は二〇頭〜二五頭程度が適当」との指針の下で飼育してきたが、時間の経過に伴って現在は四〇頭にまで増加。二〇年以上飼育を続けてきたため、フェンスの老朽化や斜面の土砂崩れなどの課題も発生。今後の長期的な飼育の見通しが立たないことから、段階的に飼育数を調整することを決め、譲渡先の公募を始めた。(松山経済新聞に掲載された記事より引用)

### ★編集後記

梅雨の中休みが続いていたかと思うと大雨が続き、熱海市では土砂災害が発生。警察・消防・自衛隊による懸命な救助作業も雨に阻まれることしばしば。残念ながら、尊い命が失われました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。

オリンピック開催への疑念の声も多数ある中、また新型コロナウイルスの感染が収まりを見せない中で、当初「東日本大震災からの復興」を謳っていたオリンピックが、「コロナとの闘い」を前面に打ち出し、安全安心のオリンピックと銘打ったオリンピックに衣替えし、いよいよ開催されるようです。朝令暮改とも見える競技会場での飲酒並びに酒類販売の突如の禁止や観客を一人から五千人にするとか一部を無観客にするとか、開会式が目前に迫ってきているのに、この右往左往はかえって安全安心への不安を掻き立てるにはいられません。人流が増加することに感染リスクの増加が見込まれ、また感染力の強い変異株が流行の兆しを見せている中で、開催となり。手洗いをしっかりとマスク着用と「三密」を避けるなど、感染防止に向けた対策を忘れないようにしたいものです。これから夏本番、真夏のマスク着用は熱中症リスクも高まりますので注意を!

何はともあれ、本学園出身者からもオンラインピック出場者が出ています。おめでとうということで、不断の努力が報われるときもあります。出場したからには最善の努力をし、良い結果が出るように応援したいと思います。

第四面で紹介しましたカブトムシ・クワガタムシの寄贈に関わり、学園の卒業生が継続して寄与していただいております。学園と人のつながり、人と人とのつながりを大事にしなければならぬと感じています。

(編集者 寺川 誠)

